

大会名 Competition	第23回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-112	Year Month Day Time 2010 年 5 月 5 日 10 : 40
場所 Place	能代市総合体育館



チームA <b>興南高校</b> 70 ●	18 1st 23 21 2nd 17 14 3rd 21 17 4th 22 OT	チームB <b>明成高校</b> 83 ○
-----------------------------	--	-----------------------------

主審:Referee 茂泉 圭治 神奈川県  
副審:Umpire 小川 裕之 秋田県

テーブルオフィシャル:Table officials  
能代高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	比嘉 卓斗	CAP	16	0	7	2	2	4		須川 陽介		-	-	-	-	0
5	/	三宅 力		5	1	1	0	1	5		市原 大臣		-	-	-	-	0
6	×	伊集 貴也		10	2	2	0	2	6	×	杉本 健将		2	0	1	0	0
7	×	平得 文士		6	0	2	2	3	7	/	蔦木 大智		0	0	0	0	1
8	/	渡口 崇秋		6	0	3	0	2	8	/	門田 瑠唯		6	0	2	2	0
9		友寄 邦人		-	-	-	-	0	9	/	岩田 裕介		16	1	5	3	2
10		屋我 貴秀		-	-	-	-	0	10	×	安藤 誓哉	CAP	35	5	8	4	0
11	×	上原 大輝		16	1	6	1	4	11		中村 優斗		-	-	-	-	0
12		寄川 龍功		-	-	-	-	0	12	/	森 知史		0	0	0	0	1
13	×	嘉数 潤也		9	0	4	1	2	13		伊藤 尚人		-	-	-	-	0
14	/	鈴木 裕也		0	0	0	0	2	14	×	木村 聡		11	0	3	5	3
15		仲村 兼太		-	-	-	-	0	15	×	松澤 大晃		2	0	1	0	3
16	/	島袋 大輔		0	0	0	0	1	16	×	藤井 祐希		11	1	3	2	3
17		仲西 智彦		-	-	-	-	0	17		和田 一斗		-	-	-	-	0
18	/	満島 光太郎		2	0	1	0	0	18		川東 聖司		-	-	-	-	0
コーチ		井上 公男							コーチ		佐藤 久夫						
アコーチ		狩俣 暢史							アコーチ		藤岡 祐汰						
合計				70	4	26	6	19	合計				83	7	23	16	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両者ともマンツーマンディフェンスでプレッシャーをかける。明成は#10安藤がアウトサイドから思い切りのよいジャンプシュートや3Pを決め、リズムをつかむ。対する興南は、積極的なドライブから#4比嘉、#11上原が得点を重ね、明成のリズムを断ち切る。その後は両者とも要所のディフェンスが機能し、決定的な流れをつかむには至らず、18-23と明成リードで1Qを終える。

2Q、明成は#14木村がゴール下でオフェンスリバウンドから得点を重ねると、#10安藤がスティールから速攻を決め、リードを11点に広げる。しかし興南も、#8渡口のジャンプシュート、#6伊集のドライブや3Pで点差を縮める。明成は#16藤井の3Pで再びリードを広げるが、興南は#8渡口がドライブから連続して得点すると、#6伊集の3Pでついに逆転に成功する。明成は#10安藤が終了間際に得点し、39-40と再逆転して前半を終える。

3Q、興南は開始早々、#11上原がディフェンスをうまくかわして絶妙なパスを出し、これを#7平得が確実に決める。しかし、ここから明成はディフェンスのプレッシャーを強め、興南が攻めあぐねる時間帯が続く。この間、明成は#10安藤の3P、#16藤井のドライブなどでリードを広げる。興南も#4比嘉がドライブから得点を重ね、粘り強く攻め続ける。53-61と明成8点のリードで最終ピリオドを迎える。

4Q、両者ともディフェンスから流れをつかもうと、激しくプレッシャーをかけ合う。興南は#13嘉数がインサイドで得点を重ね、追い上げるが、明成は速攻から#8門田、#9岩田が得点し、逆にリードを広げる。興南も#5三宅の3Pや#11上原の速攻などで果敢に攻め続けるが、最後まで集中力を保って守りきった明成が70-83で勝利した。